

きずな

2013年 6月13日

NO 936

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (Tel. 62-6200)

6月10日、井原市議会6月定例会が開会しました。会期は6月24日までの15日間です。10日の開会日、瀧本市長が議案の提案説明を行いました。その中で、市政の状況について報告されました。その部分をできるだけ忠実に掲載しました。

市政の状況等について

井原市制施行60周年記念式典について

去る6月1日に執り行いました記念式典につきましては、市内外から多くの方々にご臨席を賜り、盛会裏に終えることができました。これもひとえに過去60年間にわたり、多くの諸先輩方が、まちづくりや地域社会の発展のために日々ご尽力され、今日まで本市の歴史を築き上げてこられたご功績の賜物と深く感謝いたしております。

この記念式典を60周年の節目とし、新たな井原の創造に向けて邁進してまいりたいと考えておりますので、今後とも皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

井原市のマスコットキャラクターについて

60周年記念事業として、この度本市の知名度向上の役割を担うマスコットキャラクターを新しく作成いたしました。当キャラクターは、本市名誉市民である平櫛田中先生の代表作「鏡獅子」をモデルとしており、華麗さの中に、ゆるさや、愛らしさ、親しみやすさを兼ね備えたイメージとなっております。

また、キャラクターの名前は先生への愛情と親しみを込めて「でんちゅうくん」とし、先日挙行しました記念式典において、市民の皆様へ着ぐるみを披露したところであります。

キャラクターにつきましては、各種印刷物への刷り込みや市ホームページでの情報発信をはじめ、市内の各種団体や事業者の皆様にもご活用いただけるよう、デザインを無料で提供していくこととしております。今後、市内の各種イベントへの着ぐるみの参加をはじめ、多数のマスコットキャラクターが集まる市外・県外のイベント等への参加により、井原市を広くPRしてまいります。

子ども議会について

市政への関心及び議会における議員活動への理解を深めてもらうため「井原市子ども議会」を7月13日の土曜日に当議場において開催することといたしており、市内13小学校の代表15人が子ども議員として、私ども執行部と質疑応答を交わすこととしております。当日の様子は井原放送の録画により放送される予定でありますので、ぜひご覧いただきたく思っております。

緊急告知端末器「お知らせくん」について

既にご案内しておりますとおり、本年度、芳井・美星地域に配布することとしております。現在、配布のご協力をいただきます井原市消防団と調整中でありまして、各世帯への配布は9月頃からと考えております。消防団員の方々が各世帯を訪問し機器を配布いたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本年度配布する「お知らせくん」の購入に係る議案を今議会に上程させていただいておりますので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。



定住促進施策について

平成24年度から開始いたしました「いばらぐらし住宅新築補助」ではありますが、24年4月から本年5月末現在で82件の認定申請があり、市内事業者での契約が33件、市外事業者での契約が49件となっております。また、23年度から実施しております「住宅リフォーム補助」につきましては、2年間で681件、9,734万円の補助金を交付しております。工事費の実績で見ますと、経済効果額は、約13億4,000万円にのぼり、大変喜ばしいことと考えております。本年度につきましても、5月末で既に104件の申請があり順調に推移しているところであり、市民の皆様には今後も積極的にこの補助をご活用いただきたいと思います。

医療・福祉体制の強化策について

4月に機構改革を行い「井原保健センター」を地域医療の調整及び救急医療対策の担当課としての役割を明確にするため、組織名を「健康医療課」に改めました。なお、施設名は従来の「井原保健センター」のままでございます。

また、この課題に市の組織全体で取り組むため、関係部署に担当者を設置し、今まで以上に健康づくりに関する施策を推進してまいりたいと考えております。

2面へつづく

1面からつづく

さらに、今年度から2カ年で、地域福祉の推進に取り組むための「井原市地域福祉計画」及び「井原市地域福祉活動計画」を社会福祉協議会と共同で策定することとしており、夏以降、各地区でのご意見をお伺いするための地区懇談会の開催を予定しております。

経済・雇用対策事業の進捗状況について

今年度から取り組んでおります、経済・雇用対策事業の進捗状況でございますが、市広報や市ホームページによる周知や、商工会議所や商工会のご協力をいただいた結果、5月末で37件、678万7千円の補助金交付の申請があり、経済効果額は2億2,200万円で、雇用の拡大効果は5名となっております。

内訳につきましては、資金を借入れた中小企業者を応援する「井原市元気応援商工業借入資金利子補給金」が25件、製造業者の人材育成を応援する「井原市人材育成支援事業補助金」が1件、自己の店舗を改装して商業活動を行う者を応援する「井原市商店街店舗改装補助金」が6件、新規学卒者など若者の就職を応援する「井原市新規学卒者雇用奨励金」が4件、事業主の都合により離職した方の再就職を応援する「井原市非自発的離職者雇用応援助成金」が1件となっております。

以上、わずか2カ月で多くの申請をいただいておりますが、今後もこの経済・雇用対策事業の補助金を積極的にご活用いただき、地域経済の活性化に繋がることを大いに期待しているところであります。

農林業の振興について

今年度から始まります県営中山間地域総合整備事業におきましては、農業・農村の活性化を図るとともに地域定住の促進や環境の保全を図るために、平成30年度までの6年間で農業生産基盤整備を16地区、農村生活環境整備を11地区、計27地区の整備事業を総合的に行うものであります。

なお、本年度必要となる負担金に係る補正予算案を今議会に上程させていただいておりますので、ご審議のほどよろしくお願いをいたします。

井原市パートナーシップ・プロジェクト事業について

協働のまちづくりの推進母体となります「地区まちづくり協議会」の組織化や県内外の先進事例の視察や研修会等を通じた基盤づくりが着実に進展しております。

本年度、新たに設けました「がんばる地域応援補助金」は、5月末の第1回締め切り時点で4地区、8件の申請をいただいております。今後も、地域住民自らが企画・立案する「まちづくり事業」をこれまで以上に支援してまいります。

また、NPOや市民活動団体等が企画・実施されるまちづくり事業等につきましても引き続き支援してまいりますとともに、パートナーシップ推進員の派遣やリーダーの養成など、パートナーシップ・プロジェクト事業に総合的に取り組むことで「協働のまちづくり」を一層推進してまいりたいと考えております。

**学校教育について**

新規事業として、スポーツふれあい交流事業「夢の教室」を本日10日から28日まで実施いたします。

本事業は、市内の小学校5年生を対象に、夢をかなえるために努力されたトップアスリートの方々に「夢先生」として派遣し、夢を持つことの素晴らしさや夢に向かって努力すること、仲間と協力することの大切さなどを学び、次世代を担う「いばらっ子」の健全育成を目指すものであります。

本日、この後13時から本庁舎において、マラソンランナーでオリンピック銀メダリストであり、岡山県出身の有森裕子先生をお迎えし、調印式を行うこととしており、早速、大江小学校において有森先生により「夢の教室」を開催いたします。

なお、明日11日には高屋小学校において、元Jリーガーであり現在スポーツキャスターとしてご活躍の、永島昭浩さんをお招きすることとしております。

さらに、60周年記念事業として「ドリーム・ベースボール」を8月25日に井原運動公園野球場を中心に開催いたします。プロ野球の往年の名選手24名の方々に本市へお越しいただき、野球教室や講演会、地元選抜チームとのドリーム・ゲームなど、盛りだくさんの催しを実施することとしております。

文化事業について

8月18日にアクティブライフ井原におきまして「地域住民のためのコンサート」を開催いたします。大学に在籍されておられる期待の若手演奏家によるクラシック・コンサートをお楽しみいただきたいと思います。

また、昭和時代の井笠鉄道や市内の風景を油絵で綴る「懐かしの井原展」を、7月27日より芳井会場を皮切りに井原・美星会場を巡回して開催することとしております。

この機会に、多くの皆様にご来場いただき、文化・スポーツに触れていただきたいと思います。

本市の平成24年度の会計状況について

一般会計をはじめ、特別、企業のそれぞれの会計が計画に基づく事業を展開したところであり、一部を繰り越したもののおおむね順調に進展し、健全な財政収支で所期の成果が得られたものと考えております。

以上、最近の諸情勢及び市政の状況等について申し述べましたが、ご承知のとおり、今年度が第6次総合計画後期基本計画の初年度という中であって、多くの事業が順調にスタートしているものと確信しているところであります。

この「きずな」は森本ふみお議員のブログ (<http://jcp-seibu.sakura.ne.jp/morimoto/>) でも見れます

生活に役立ち勇気と確信のわくしんぶん[赤旗]をお読みください(月額日刊紙3,400円日曜版800円)